

## ダイワ英国高配当株ファンド 最近の運用状況と今後の見通しについて

2016年7月1日

平素は、「ダイワ英国高配当株ファンド」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。  
最近の運用状況と今後の見通しについて、お知らせいたします。

### 《基準価額・純資産の推移》

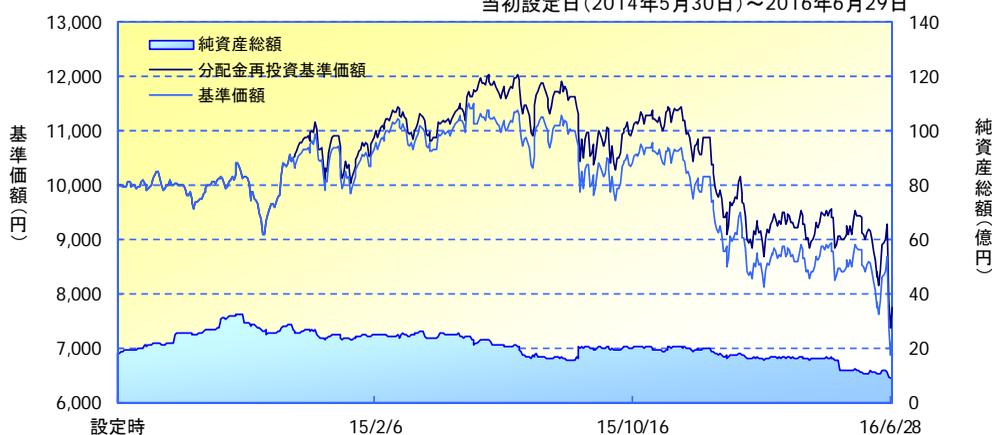
※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

2016年6月29日現在

基準価額	7,231 円
純資産総額	874百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-18.0 %
3カ月間	-15.8 %
6カ月間	-28.7 %
1年間	-34.6 %
3年間	-----
5年間	-----
年初来	-28.8 %
設定来	-22.6 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応当日までとし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

### 《分配の推移》

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1期 (14/11)	200円
第2期 (15/05)	400円
第3期 (15/11)	140円
第4期 (16/05)	0円
分配金合計額	設定来: 740円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡す「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

## <市場環境>

英国でEU(欧州連合)残留か離脱かを問う国民投票が6月23日(現地)に実施され、離脱多数で大勢が決しました。投票日直前には残留支持多数との見方がコンセンサスだったため、離脱支持多数との結果が市場参加者に驚きをもたらしました。そのため、市場は大荒れとなり、世界的に株式市場は下落しました。為替市場でも英ポンドが急落する一方、円が上昇し典型的なリスク回避の相場となりました。

ロンドン株式市場は、大手国内銀行や住宅開発業者など主に英国で事業を展開する企業を中心に株価が大きく下落しました。一方で、大手タバコ企業や製薬会社は英ポンド安の恩恵を受けることから上昇しました。

## <運用状況>

安定的なキャッシュフローを生み出すことができる強固な収益基盤を持つ企業に注目し、医薬品企業や通信企業など配当という形での株主還元を重視する銘柄を中心としたポートフォリオを維持しました。

## <英国のEU離脱を受けて>

国民投票でEU離脱が決定しましたが、現実には離脱に至るには政治的にも実務的にも紆余(うよ)曲折が予想されます。EUとの間で貿易協定や各種制度の改変など、離脱後の条件に関して合意する必要があります。この間、英国だけでなく欧州全体を不透明感が覆い、景気を抑制する可能性が高いと考えられます。

## <今後の見通し>

今回の国民投票の結果を受けて、短期的な政治、経済の混乱は避けられないものと思われます。政治面では、保守党、労働党の双方における党内混乱やスコットランドの独立運動の高まりで政治的な停滞が懸念されます。経済面では、英国のEU離脱までには2年間の猶予があるものの、離脱に向けた交渉は困難を極めることが予想されるため不透明感が企業家心理を覆い、投資や消費へのマイナス作用が景気全般に悪影響を与えると考えます。こうした不安定な政治経済環境により悪化した投資家センチメントの好転には時間を要すると思われます。

しかしながら、ロンドン市場に上場する大手企業の多くは国際的に営業活動を行うグローバル企業であるため、今回の国民投票の結果が、それら企業の営業活動に与える直接的な影響はそれほど大きくないと考えます。また大きく下落した英ポンドは、人件費などのコストなどの面でプラスに働きます。そのため中長期的には英国株式市場の魅力は大きく損なわれないと考えます。大荒れの市場において市場全体の下落と連動して売られた銘柄もあり、個別銘柄選別投資のチャンスは大きいと考えています。あらためて高配当企業のファンダメンタルズ分析に注力し、こうした個別銘柄投資のチャンスを投資リターンに結びつけていきたいと考えております。ポートフォリオについては、英ポンド安の恩恵を受けるグローバル銘柄や、強固なビジネスモデルを持ち、安定したキャッシュフローを生み出す高配当銘柄を中心に構築していきます。引き続き、今回の投票結果を受けたマクロ動向や個別企業への影響を見極め、パフォーマンスの向上に努めてまいります。

以上

## ダイワ英国高配当株ファンド

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

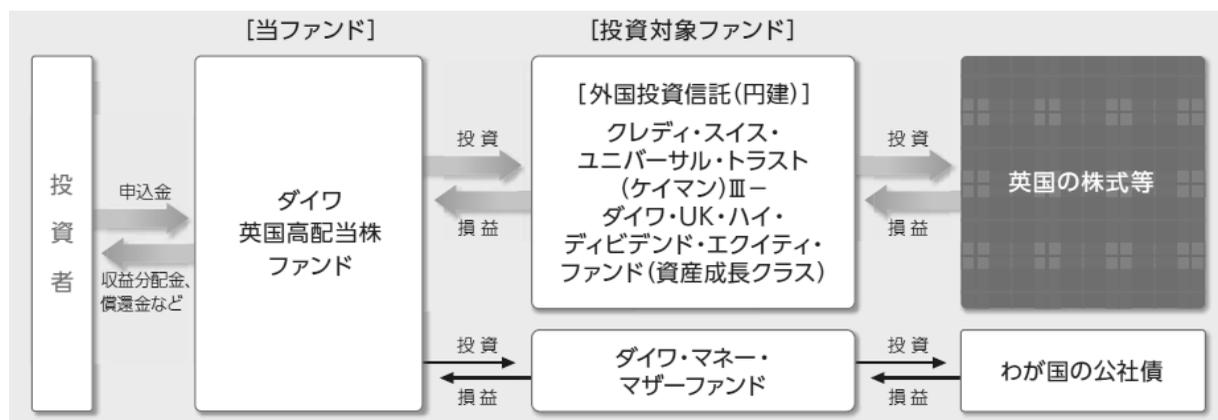
### ファンドの目的・特色

#### ファンドの目的

- 相対的に配当利回りの高い英国の株式等に投資し、信託財産の成長をめざします。

#### ファンドの特色

1. 相対的に配当利回りの高い英国の株式等に投資します。  
※株式等にはリート（不動産投資信託）を含みます。  
●英国の株式等の運用については、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの助言を受け、大和証券投資信託委託株式会社が行ないます。
2. 「英国高配当株」は、以下の2本の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。  
●外国投資信託の受益証券を通じて、英国の株式等に投資します。



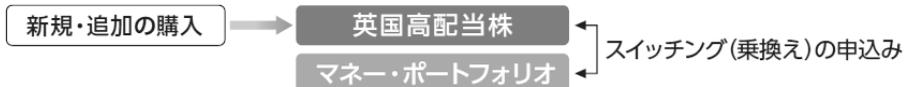
※各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。

ダイワ英国高配当株ファンド：英国高配当株

ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ：マネー・ポートフォリオ

### スイッチング(乗換え)について

- [英国高配当株]と[マネー・ポートフォリオ]との間でスイッチング(乗換え)を行なうことができます。
- [マネー・ポートフォリオ]の購入は、スイッチング(乗換え)による場合のみとなります。



※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

### 投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク（株価の変動、リートの価格変動）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

## ダイワ英国高配当株ファンド

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

### ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉 <b>3.24% (税抜 3.0%)</b> スイッチング（乗換え）による購入時の申込手数料については、販売会社にお問合わせください。	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 （信託報酬）	「英国高配当株」 <b>年率 1.323%</b> <b>(税抜 1.225%)</b>	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
	投資対象とする投資信託証券 実質的に負担する運用管理費用	年率 0.515%程度 <b>年率 1.838% (税込) 程度</b>
その他の費用・手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」に記載しています。

販売会社:

**大和証券**  
Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号  
加入協会 日本証券業協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

**大和投資信託**  
Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会